

第2回伊賀採択地区協議会【議事録】

日時 平成30年7月18日（水）15:00～17:00

場所 名張市役所 3階 301・302会議室

1 開会

委員6名出席。事務局5名出席。

（開会時出席者11名。調査員代表は別室で待機。）

2 経過報告および日程説明

事務局 第1回伊賀採択地区協議会以降の経過を以下のとおり報告。

5月24日（木）	第1回伊賀採択地区協議会
5月29日（火）	第1回伊賀採択地区協議会調査委員会
6月4日（月）～7月4日（水）	教科用図書巡回展示会 （名張市教育センターおよび伊賀地区内5ルート）
6月15日（金）～7月4日（水）	教科用図書法定展示会（伊賀市教育研究センター）
6月28日（木）	第2回伊賀採択地区協議会調査委員会
7月5日（木）	第3回伊賀採択地区協議会調査委員会

事務局 法定展示・移動展示の参加者数、アンケートの主な内容を説明。

事務局 議事の進め方を説明。

3 議事

（1）平成31年度使用中学校「特別の教科 道徳」の教科用図書の採択について

①教科用図書の調査報告と討議

「平成31年度使用中学校「特別の教科 道徳」の教科用図書調査報告書」に基づいて、調査代表者より、調査報告を行う。

3回の調査委員会の概要並びに、報告書に基づき調査内容について説明。

＜特に協議された点＞

- ・内容の選択及び扱い：今日的な課題である「いじめ問題」「いのちの大切さ」について重要項目として質の高い教材を取り上げている。「情報モラル」について全学年に配置し、SNSでのいじめ等、身近な問題として取り上げている。
- ・内容の程度：生徒の発達段階を踏まえ、学年間のつながりを重視した教材が取り上げられている。
- ・別冊ノートについて：自分の考えをまとめたり、友だちの考えを記録したりすることで、思考の深まりや気づき、振り返りができるようになっている。教師の評価にも活用しやすい。

平成31年度使用中学校「特別の教科 道徳」の教科用図書は「東京書籍」を推薦。

②教科用図書の選定

調査報告をもとに協議。

＜特に協議された点＞

- ・ノートやワークシートがあると、指導や評価をする際に便利である。しかし、ノートの有無に関わらず、質の高い教材であること、生徒に興味・関心を持たせるもの、わかりやすいもの、使いやすいものといった点も重要である。
- ・物事を多面的・多角的に考え、人間の生き方を深く考えられる内容であること。

委員全員の一致により、平成31年度使用中学校「特別の教科 道徳」の教科用図書は「東京書籍」を選定することに決定。

各市教育委員会定例会にて決定することを確認。

(2) 平成31年度使用小学校用教科用図書の採択について

事務局 第1回協議会において、小学校用教科用図書は、平成29年度検定において新たな図書の申請がなかったこと、4年間の使用における問題、課題等も学校現場、保護者等から特に聞いていないこと、平成31年度1年間のみ使用であること等の理由から、調査員を置いての調査研究を行わず、前回（平成26年度）の小学校用教科用図書採択の際の調査報告書を活用し、採択を行うということで承認をいただいた。課題等をご討議いただきたい。

委員全員の一致により、平成31年度使用小学校用教科用図書は、引き続き平成27年度から平成30年度の4年間使用している教科書会社のもを選定することに決定。

各市教育委員会定例会にて決定することを確認。

(3) 情報公開について（再確認）

第1回伊賀採択地区協議会にて承認された「情報公開について」について再確認。

9月1日以降に情報公開する。

(4) その他

以下のとおり報告。

＜今後の予定＞

- | | |
|----------|---|
| 7月23日（月） | 伊賀市教育委員会定例会 |
| 8月3日（金） | 名張市教育委員会定例教育委員会 |
| 8月6日（月） | 平成31年度伊賀地区使用教科書県教委への報告及び各学校への通知
平成31年度使用教科用図書需要数報告 |

4 経費等の事務処理

- ・9月末までに会計事務終了
- ・12月末までに会計監査

- ・平成31年度伊賀採択地区協議会予算について

事務局 平成31年度は、新学習指導要領のもと初めての小学校の教科書採択ということで、教科数も増える。保護者調査員に何名入っていただくかということも検討課題。今後、各市町の状況等も聞きながら伊賀採択地区の方向を検討していく。

5 その他
無し

6 閉会